

2023年度「光華EDUALプログラム（キャリア形成学部、応用基礎レベル）」 自己点検・評価報告書

2024年 3月21日

京都光華女子大学 自己点検評価委員会

1. 点検・評価の実施と結果

本学キャリア形成学部「光華EDUALプログラム（応用基礎レベル）」は、2021年度の実施内容を文部科学省に申請し、2022年度に「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」として認定を受けた。2023年度の実施状況を点検・評価し、応用基礎レベルのデータサイエンス教育を概ね適切に実施していることを確認した。

2. プログラムを構成する科目と履修者数、プログラム修了状況

(1) プログラムを構成する科目と2023年度の履修状況

本プログラムを構成する科目の、2023年度の履修状況は表1の通りであった。

表1 プログラムを構成する科目と2023年度の履修状況

区分	科目名	配当年次 ／開講期間	履修者数				単位 修得率
			1	2	3・4	合計	
必修	データサイエンス入門※ (情報リテラシー応用)	1／後期	36 5	9	6	380	90%
	情報技術の理解	1・2／後期	/	34	47	81	58%
	コンピュータ活用C	2／前期	/	8	6	14	86%
	データ解析入門	2／後期	/	4	9	13	77%
選択	数的処理の基礎※	1／後期	9	1	1	10	91%
	経営学のための数学基礎 (数と社会)	1／後期	4	8	15	27	78%
	くらしのなかの統計学※	1・2／後期	16	4	2	22	55%
	コンピュータ活用Ab	2／後期	/	12	17	29	83%
	プログラミング入門※	2・3／後期	13	9	0	22	95%
	経営情報	2・3／後期	/	10	13	23	87%
	社会調査法	3／前期	/	/	29	29	90%
	社会調査実習I	3年／前期	/	/	5	5	100%
	社会調査実習II	3年／後期	/	/	5	5	100%
	データ解析応用	3年／後期	/	/	14	14	79%

※印はリベラルアーツ科目

(2) プログラムの修了要件と修了状況

本プログラムの修了要件は、必修4科目5単位に加え選択科目から3単位以上、合計8単位以上を取得することである。修了者には、選択科目3単位以上でゴールド(★★)のバッジ、7単位以上でピンクゴールド(★★★)のバッジと修了証を発行している。ゴールドレベル修了は、2023年度に新たに5名増え、16名となった。また、ピンクゴールドレベルも5名増え、8名となった(表2)。

本プログラム1期生の2020年度入学生は、卒業生95名のうち9名がいずれかの応用基礎レベルを修了している(9.5%)。2021年度入学生の修了率は、3年次終了時点で8.0%(7/88)である。

表2 応用基礎レベル(キャリア形成学部)の修了者数

	ゴールド(★★)		ピンクゴールド(★★★)	
	2022	2023	2022	2023
2020年度入学生(106名)	7	9	3	3
2021年度入学生(88名)	4	7	0	5
2022年度入学生(61名)	-	0	-	0
合計	11	16	3	8

3. 文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」への対応状況

本プログラムは、文部科学省認定制度の応用基礎コアI~IIIの各項目(例えば、Iの場合、1-6、1-7、2-2、2-7)を、下記のようにカバーしている。

● 応用基礎コアI(データ表現とアルゴリズム)

授業科目	単位数	区分	1-6	1-7	2-2	2-7
情報技術の理解	2	必修		○	○	○
コンピュータ活用C	1	必修	○			
データ解析入門	1	必修	○			
数的処理の基礎	1	選択	○			
数と社会	1	選択	○			
プログラミング入門	2	選択		○	○	○
経営情報	2	選択			○	
社会調査実習II	1	選択	○			
データ解析応用	1	選択	○			
くらしのなかの統計学	2	選択	○			

● 応用基礎コア II (AI・データサイエンス)

授業科目	単位数	区分	1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	3-3	3-4	3-9
情報技術の理解	2	必修	○		○	○	○	○	○	○
データサイエンス入門※	1	必修	○	○		○	○			
コンピュータ活用 C	1	必修	○	○						
データ解析入門	1	必修	○	○						
経営情報	2	選択	○	○	○	○	○	○	○	
コンピュータ活用 Ab	1	選択		○	○	○		○	○	○
くらしのなかの統計学	2	選択	○	○		○	○			
データ解析応用	1	選択		○						
社会調査法	2	選択	○	○	○					
社会調査実習 I	1	選択		○						
社会調査実習 II	1	選択		○						

※ 2022年度以前入学生は「情報リテラシー応用」

● 応用基礎コア III (AI・データサイエンス実践)

授業科目	単位数	区分
データ解析入門	1	必修
社会調査実習 I	1	選択
社会調査実習 II	1	選択
データ解析応用	1	選択
コンピュータ活用 Ab	1	選択

4. 履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況

データ解析の基礎理論と実践を扱う2科目「コンピュータ活用C」と「データ解析入門」の履修者数が少ない傾向が継続しており、卒業時点でのプログラム修了率は10%程度と見込まれる。この2科目は社会調査士科目でもあることから、履修ガイダンス等で学べる内容や魅力の周知を工夫し、履修者増を目指す。

以上